



その名の通り、支店発信の情報を紹介するコーナー☆各支店の広報委員が、身近な出来事をお伝えします。皆さまからのホットな情報もお待ちしておりますので、最寄りの支店へご連絡ください。

こんにちは

支店の時間です



黒石

女性部に入って楽しもう

女性部黒石支部（高橋英子支部長）は1月10日、黒石基幹支店で部員を増やすためにエコクラフトの講習会を行いました。
エコクラフトバックに興味を持った10人が新たに仲間入りし、合計30人がバック作りを通じ交流をしました。参加者は「初めは難しかったが、コツを掴んでできるようになった。女性部での活動は楽しい」と話しました。
女性部員の要望や地域住民が興味を持つ講習会などを開き、部員増加につなげていきます。



尾上

出来栄えに満足

女性部尾上支部（工藤美代子支部長）は1月22日、尾上基幹支店で手芸教室を開き、19人が参加しました。
女性部員の要望から手芸教室を開催し、エコクラフトに挑戦しました。エコクラフトは、エコクラフトテープ（紙バンド）で作る手芸で、竹などの自然素材と違って扱いやすい素材で手軽にできる点で人気となっています。テープの種類も多く、参加者は自分の好きなテープを選んで作りました。作ったバックを早速使う参加者もあり、出来栄えに満足していました。



田舎館

そばで交流

田舎館村八反田部会は1月28日、八反田集会所で地域恒例の「八反田そば祭り世代間交流会」を開き、地域住民約60人が参加しました。
世代を越えた地域コミュニティの強化のため聞き、そば打ちという共同作業を通して親睦を深めました。地域との交流のため、田舎館基幹支店およびグリーンセンターの職員も参加し、一緒に交流を楽しみました。八反田保全会の活動報告後、打ったそばを味わいました。



石川

病虫害防除しっかりと

石川地区りんご共防連（相馬克彦会長）は1月31日、石川基幹支店で平成30年産りんご防除暦説明会と共防組員大会を開き、生産者や農業メーカーら約60人が参加しました。
防除暦説明会では、病虫害の発生を抑えるため、薬剤の散布間隔を守ることを確認しました。
共防組員大会では、腐らん病一斉点検や他地区共防連との交流など30年度事業計画（案）などを審議し、満場一致で可決しました。



常盤

良質米生産者を表彰

ときわ良質米生産部会（三浦浩二部会長）は1月30日、常盤基幹支店で良質米競技会の表彰式を開きました。
当部会では、市場評価と部会員の意識高揚のため競技会を開いています。特別栽培を含む「つがるロマン」や「青天の霹靂（へきれき）」の生産者無記名の玄米を審査。整粒や被害粒などをみる穀粒判別、品位鑑定、食味計による数値で点数が付けられました。審査の結果、最優秀賞に菊地幸正さん（特別栽培「つがるロマン」）が選ばれました。



板柳

地元産りんご販売への理解深める

女性部板柳支部（齋藤聖子支部長）は1月10日、役員研修会を開き、13人が参加しました。
研修会では、自分たちが栽培したりんごがどのように消費者に届けられるかを知るために板柳販売センターを見学しました。コンテナ洗浄機やダンボール梱包機など新しい機械に興味深く見ていました。また、輸出用りんごの選果では厳重な出荷体制をみて、「気を付けて栽培したい」と話しました。
今後も地域のことを知るために活動し、地域貢献につなげていきます。



平賀

経営安定にむけた講習会開催など確認

平賀水稲生産組合連絡協議会（葛西朗会長）は1月29日、第46回通常総会を開き、会員30人が出席しました。
当協議会は、平賀地区の農事組合法人および生産組合合わせて20の組織で構成されており、連絡提携により関係農家の営農改善と水稲生産組合の発展を目指しています。
総会では農家経営安定に向けた栽培技術講習会開催を含む平成30年度事業計画（案）などを審議し、満場一致で可決しました。また、役員改選では8人選出され、3月に開催する組織会で会長が決まります。